

## 論文審査の結果の要旨

報告番号	甲 保 第 50 号 乙 保	氏 名	阿部 慈
審査委員	主 査 森 健治 副 査 岩佐 幸恵 副 査 岩佐 武		

## 題 目

Comparison of management skills that are required for middle managers at present and in the next generation in advanced midwives  
(アドバンス助産師が認識する現在と次世代の中間看護管理者に求められるマネジメントスキルの比較)

## 著 者

Megumi Abe, Toshiyuki Yasui, Yukie Matsuura, Mari Haku, Hirokazu Uemura. 2021年11月発行 International Journal of Nursing and Midwifery Vol.13, pp42-53  
に発表済

## 要 旨

本研究は、アドバンス助産師が認識する現在と次世代の中間看護管理者に求められるマネジメントスキルを比較し、次世代の周産期領域の中間看護管理者育成に役立てることを目的とした質問紙調査による横断研究である。300床以上の病院で助産業務に従事するアドバンス助産師1,140名を対象とし、周産期領域の中間看護管理者に求められるマネジメントスキル22項目について、現在と次世代の得点をそれぞれ求め比較している。本研究結果から、現在の中間看護管理者に求められるスキルはコミュニケーション力、安全管理力、問題解決力、対人関係調整力の順に平均得点が高く、次世代で求められるスキルはコミュニケーション力、対人関係調整力、問題解決力、安全管理力の順であり、上位6項目は同じ内容であった。マネジメントスキル22項目の現在と次世代の平均得点の比較では、22項目すべてにおいて平均得点は有意な増加を認め、現在と次世代の平均得点の変化率では、社会活動への参画力が最も高く、経営参画力、ICTの活用、研究力の順であり、現在と比較し次世代の中間看護管理者に求められるマネジメントスキルは変化することが示された。本研究で得られた研究成果は、周産期領域における中間看護管理者の育成を考える上において重要な知見であり、本研究の社会的意義は大きく、博士の学位授与に値すると判断した。